

平成24年度

災害に強いまちづくりを進めるため、沿岸部5地区（相良・片浜・地頭方・川崎・細江）で、各地区の実情や課題にあった「地区津波防災まちづくり計画」が、7月から翌年3月にかけて策定されました。

35年ぶりに天皇陛下へ献穀米を献納しました。献納したのは、市内で生産、精米された「コシヒカリ」1升（1.5キログラム）です。

2月16日、空港に離発着する飛行機を間近で見学できる、富士山静岡空港石雲院展望デッキが完成しました。

平成24年 2012年

- 4月14日 新東名高速道路（御殿場―三ヶ日）開通
 - 5月8日 中国宜興市と「観光及び教育等における友好交流に関する覚書」締結
 - 6月18日 富士山静岡空港から上海線が就航
 - 7月 沿岸部5地区（相良・片浜・地頭方・川崎・細江）で地区津波防災まちづくり計画策定の協議を開始
 - 8月5日 国道473号バイパス大沢インターチェンジ立体交差化が完成
 - 9月7日 牧之原中里工業団地造成事業が完了
 - 10月29日 35年ぶりに天皇陛下へ献穀米を献納
 - 12月28日 相良消防庁舎完成
- 平成25年 2013年
- 1月1日 南駿河湾漁業協同組合が誕生
 - 1月5日 静波体育館耐震補強工事完了
 - 2月16日 富士山静岡空港石雲院展望デッキ完成
 - 3月 沿岸部5地区で地区津波防災まちづくり計画画書完成

平成25年度

2013

掛川市、菊川市、島田市、川根本町、牧之原市で構成する協議会が申請していた「静岡の茶草場農法」が5月29日、世界農業遺産に認定されました。秋や冬に里山や茶園周辺のスキヤササなどを刈り取り有機肥料として茶畑に敷き、良質な茶を生産するために行われてきた伝統農法。市内では、約22ヘクタールが対象となりました。

任期満了に伴う市長・市議会議員選挙が10月20日に告示、10月27日に投票が行われ、現職の西原氏が3期目の当選。定数が1人少なくなった市議会議員選挙には、現職9人、新人7人が当選しました。

「地区津波防災まちづくり計画」を策定した地区自治推進協議会が、第8回マニフェスト大賞市民グランプリを受賞しました。

平成25年 2013年

- 4月1日 相良消防本部が運用開始
 - 4月6日 豪雨により1200世帯3600人に避難勧告発令
 - 4月20日 勝間田川の水門完成
 - 5月29日 静岡の茶草場農法が世界農業遺産に認定
 - 6月22日 富士山が世界文化遺産に登録
 - 10月27日 市長・市議会議員選挙
 - 10月31日 市花の会が第23回全国花のまちづくりコンクールで花のまちづくり大賞受賞
 - 11月1日 地区自治推進協議会がマニフェスト大賞市民グランプリ受賞
 - 11月22日 第24回日本ウミガメ会議牧之原会議開催（～24日）
- 平成26年 2014年
- 2月19日 細江小学校校舎増築工事完了
 - 3月23日 植樹祭「いのちを守る森づくり」



4月6日の豪雨による被害



マニフェスト大賞市民グランプリ受賞



相良消防本部が運用開始



勝間田川の水門が完成



静岡の茶草場農法が世界農業遺産に



富士山静岡空港石雲院展望デッキが完成



沿岸部5地区で地区津波防災まちづくり計画の協議開始



35年ぶりに天皇陛下へ献穀米を献納



牧之原中里工業団地の造成事業が完了